



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 能美防災株式会社

上場取引所 東

コード番号 6744 URL <https://www.nohmi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 龍典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理部門担当 (氏名) 岡村 武士

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

2020年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	45,728	8.6	3,177	42.8	3,380	40.2	2,162	40.5
2020年3月期第2四半期	50,038	15.5	5,555	196.0	5,653	176.1	3,637	220.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,355百万円 (34.8%) 2020年3月期第2四半期 3,614百万円 (192.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	35.87	
2020年3月期第2四半期	60.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	129,144	98,989	75.5
2020年3月期	136,666	97,671	70.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 97,461百万円 2020年3月期 96,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		16.00		17.00	33.00
2021年3月期		16.50			
2021年3月期(予想)				16.50	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,000	8.8	11,000	27.3	11,200	27.5	7,450	29.2	123.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	60,832,771 株	2020年3月期	60,832,771 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	533,659 株	2020年3月期	533,659 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	60,299,112 株	2020年3月期2Q	60,299,255 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し、緊急事態宣言解除後は持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当防災業界におきましても、企業収益が大幅に減少するなか、民間設備投資が抑制されることによる受注環境の悪化が懸念されるなど、先行きを見通すことは困難な状況となっております。

このような環境のなか、当社グループは緊急事態宣言下におきましても社会の安全のため防災設備の機能確保を重視しつつ、国や自治体の方針に準拠して在宅勤務や時差出勤をできる限り推し進めるなど感染防止に努めながら事業活動を継続してまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は61,218百万円（前年同四半期比0.8%減）、売上高は45,728百万円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

利益につきましては、前年同四半期に比較的採算性の良い物件が集中していたことなどから、営業利益は3,177百万円（前年同四半期比42.8%減）、経常利益は3,380百万円（前年同四半期比40.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,162百万円（前年同四半期比40.5%減）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は15,158百万円（前年同四半期比8.9%減）、営業利益は1,776百万円（前年同四半期比39.7%減）、消火設備につきましては、売上高は17,194百万円（前年同四半期比7.1%減）、営業利益は2,653百万円（前年同四半期比11.3%減）、保守点検等につきましては、売上高は11,351百万円（前年同四半期比8.2%減）、営業利益は2,029百万円（前年同四半期比22.3%減）、その他につきましては、売上高は2,023百万円（前年同四半期比20.1%減）、営業損失は1百万円（前年同四半期は営業利益128百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、現金及び預金9,237百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金16,789百万円の減少、未成工事支出金777百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,522百万円減少し、129,144百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金2,024百万円の減少、未払法人税等1,465百万円の減少、支払手形及び買掛金1,116百万円の減少、電子記録債務636百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ8,839百万円減少し、30,155百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加を主因として、前連結会計年度末に比べ1,317百万円増加し、98,989百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛要請等を受け、事業活動の一部を制限せざるを得なくなった影響が6月末まで継続すると仮定して算定しておりましたが、当第2四半期連結累計期間における業績はこの予想を上回る水準で推移いたしました。しかしながら、引き続き受注環境の悪化が懸念されるなど市場の動向に未だ不透明な部分が多いため、通期業績予想につきましては2020年5月11日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。今後、事態が大きく変動して業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,707	51,944
受取手形及び売掛金	44,116	27,327
商品及び製品	2,742	2,948
仕掛品	829	1,104
原材料及び貯蔵品	4,552	4,787
未成工事支出金	5,935	5,157
その他	788	886
貸倒引当金	△363	△301
流動資産合計	101,308	93,854
固定資産		
有形固定資産	19,703	19,659
無形固定資産	1,508	1,652
投資その他の資産		
投資有価証券	5,954	6,180
その他	8,288	7,904
貸倒引当金	△96	△106
投資その他の資産合計	14,146	13,978
固定資産合計	35,358	35,289
資産合計	136,666	129,144
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,543	3,426
電子記録債務	4,313	3,676
短期借入金	18	17
未払法人税等	2,866	1,400
賞与引当金	3,504	1,480
製品保証引当金	25	15
完成工事補償引当金	56	56
工事損失引当金	879	1,205
その他	13,269	9,682
流動負債合計	29,477	20,962
固定負債		
社債	61	31
長期借入金	19	10
役員退職慰労引当金	170	179
製品保証引当金	172	206
工事履行保証損失引当金	203	203
退職給付に係る負債	7,907	7,808
資産除去債務	111	113
その他	871	640
固定負債合計	9,517	9,193
負債合計	38,995	30,155

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,868	12,868
利益剰余金	70,279	71,415
自己株式	△280	△280
株主資本合計	96,170	97,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	669	807
為替換算調整勘定	303	251
退職給付に係る調整累計額	△995	△903
その他の包括利益累計額合計	△22	155
非支配株主持分	1,523	1,527
純資産合計	97,671	98,989
負債純資産合計	136,666	129,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	50,038	45,728
売上原価	33,666	31,630
売上総利益	16,372	14,098
販売費及び一般管理費	10,816	10,920
営業利益	5,555	3,177
営業外収益		
受取利息	8	5
受取配当金	39	39
持分法による投資利益	11	30
為替差益	-	6
補助金収入	45	48
保険返戻金	2	10
その他	65	93
営業外収益合計	173	235
営業外費用		
支払利息	3	6
為替差損	8	-
貸貸費用	12	11
損害賠償金	32	-
その他	18	14
営業外費用合計	75	32
経常利益	5,653	3,380
特別損失		
固定資産処分損	62	5
投資有価証券評価損	0	-
特別損失合計	62	5
税金等調整前四半期純利益	5,590	3,374
法人税等	1,930	1,162
四半期純利益	3,660	2,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,637	2,162

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,660	2,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	135
為替換算調整勘定	△108	△87
退職給付に係る調整額	59	92
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
その他の包括利益合計	△46	142
四半期包括利益	3,614	2,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,627	2,340
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,590	3,374
減価償却費	1,010	1,118
のれん償却額	5	5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	△48
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△140	34
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8	8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,722	△2,023
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	5	24
受取利息及び受取配当金	△48	△45
保険返戻金	△2	△10
支払利息	3	6
持分法による投資損益 (△は益)	△11	△30
固定資産処分損益 (△は益)	62	5
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	7,839	16,742
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,784	29
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,950	△3,812
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	853	91
その他	△1,885	△1,668
小計	6,787	13,801
利息及び配当金の受取額	54	47
利息の支払額	△3	△6
法人税等の支払額	△1,513	△2,419
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,325	11,422
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	251	5
固定資産の取得による支出	△1,127	△1,291
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
貸付金の回収による収入	1	3
保険積立金の解約による収入	11	254
その他	△76	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△943	△1,087

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△9	△9
社債の償還による支出	△30	△30
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△21	—
配当金の支払額	△966	△1,027
その他	△10	△74
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,038	△1,142
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	△19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,324	9,173
現金及び現金同等物の期首残高	36,361	41,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,685	50,868

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,636	18,508	12,361	47,506	2,532	50,038	—	50,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52	6	0	59	100	160	△160	—
計	16,689	18,515	12,361	47,566	2,633	50,199	△160	50,038
セグメント利益	2,945	2,993	2,613	8,551	128	8,680	△3,124	5,555

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△3,124百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,158	17,194	11,351	43,705	2,023	45,728	—	45,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	37	25	0	63	95	158	△158	—
計	15,196	17,220	11,352	43,768	2,118	45,887	△158	45,728
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	1,776	2,653	2,029	6,460	△1	6,459	△3,282	3,177

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△3,282百万円は全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。